

みどりの 通信



2015
7
NO.416

瑞宝双光章(すいほうそうこうしょう)を受賞しました



当院臨床検査部のスタッフが急性期病院、健康診断、過疎地域など多様な領域で職務に携わり、長年にわたって医療の質向上に貢献した功績により、瑞宝双光章(すいほうそうこうしょう)を受賞しました。

今後も地域のみなさまへより良い医療を提供できるよう努めてまいります。

【理念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 **聖隷三方原病院**

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL



聖隷三方原病院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成しています。

おしらせ



がん患者さんのための おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？
おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：7月23日(木) 13:30~14:30

場所：聖隷三方原病院 管理棟2階 小会議室

対象：がん患者さんご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室

がん相談支援センター

TEL：053-439-9047



日中火災総合訓練を行います

病棟での火災発生を想定した避難誘導
や発生時の初期消火活動の訓練を実施し
ます。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解
とご協力をお願いいたします。

日時：7月22日(水)

17:30~18:00



「みどりの通信」へのご意見、ご感想をお待ちしております。

皆様からお寄せいただいたご意見・ご感想を今後の誌面作りの参考にさせていただきます。

e-mail：mkwebmaster@sis.seirei.or.jp FAX：053-438-2971 みどりの通信編集部

夏期デイケアスタッフ募集

学校に通っている重症心身障害児に夏休みを活動的に過ごす場を提供するプログラムです。身辺介護と遊びのお手伝いをしてくださる方を募集しております。

期 間：8月3日(月)～8月27日(木)土日休み

就業前オリエンテーションを8月1日(土)

10:00～12:00に行います。

募集人員：20名(看護・介護・保育・リハビリ等専攻の
学生さんや障害児療育に理解と関心のある方)

勤務時間：9:15～16:45(休憩1時間)

時 給：850円以上(経験に応じて加算)

交通費は当院規程に準ずる

お申し込み・お問い合わせ

聖隷おおぞら療育センター 川上・岩澤

電話 053-437-1467

受付時間は平日8:30～17:00

禁煙のご協力をお願いします。

当院は、駐車場を含め、敷地内禁煙となっております。

玄関前などの喫煙は、周りの方のご迷惑となりますので、ご理解とご協力をお願いします。



栄養課通信 7月

季節の食材～7月～『トマト』

6月～8月が旬のトマトにはビタミンCやビタミンE、カリウムなど栄養が含まれていて、トマトの赤色にはリコピンという色素が含まれ動脈硬化や生活習慣病を予防する働きがあります。美味しいトマトの特徴は全体の色が均一で皮に張りがあり、ずっしりと重たくトマトの先端部に星状の線が出ているものです。栄養たっぷりのトマトと牛肉(地産地消でおすすめは三ヶ日牛)を食べて、暑い夏を乗り越えましょう。

簡単！旬のレシピ

今回は旬のトマトと牛肉を使った
「**トマトの
さっぱり牛しゃぶサラダ**」
をご紹介します

《栄養価 1人分》

エネルギー	229 kcal
脂質	15.1 g
たんぱく質	14.1 g
炭水化物	5.2 g
食塩	1.0 g

4人分

- ・牛肉(しゃぶしゃぶ用) …250g
 - ・玉ねぎ ……40g
 - ・かいわれ大根 ……40g
 - ・トマト ……250g
- A
- ・酢 ……大さじ3
 - ・塩 ……小さじ1/2
 - ・胡椒 ……お好みで
 - ・サラダ油 ……大さじ3
 - ・粉チーズ ……小さじ2
 - ・パセリまたはバジル ……適宜



作り方

- ① トマトは湯むきした後、種を取り除き一口大に切る。
- ② Aを合わせて、①のトマトを漬ける。
- ③ かいわれ大根は根元を切って洗い、玉ねぎは薄くスライスし水にさらす。
- ④ 牛肉は食べやすい大きさに切り、熱湯で軽く茹でて氷水で冷やす。
- ⑤ 水気を切った牛肉と野菜を②の漬け汁ごと和える。
- ⑥ 粉チーズとパセリをかけて出来上がり。

管理栄養士 西田花帆

<栄養課の野菜ソムリエより>

夏野菜が美味しい季節です。代表的なトマト・茄子・ピーマンは、同じナス科の植物です。実の形はそれぞれ違いますが星のような形の花がよく似ています。ぜひ畑や家庭菜園など野菜を育てている場所に行く機会があったら注目してみましょ。

輸血管理室について

当院には、専従の臨床検査技師と兼任の医師と薬剤師が在籍する「輸血管理室」があります。ここでは患者さんに安全な輸血治療を受けていただくために、輸血業務を一括管理しています。

血液が減少し患者さん自身では十分に造れない場合や、血液は十分あっても機能が低下した場合、あるいは大量出血により血液が不足し生命に危険のある場合に、血液（輸血用血液製剤）を体内に補充することを輸血といいます。医学の発展が著しい今日でも、輸血用血液製剤は人工的には造ることができず、皆さんの善意のもとに献血された血液が日本赤十字血液センターより提供されています。当院では血液内科の患者さんや手術する患者さんをはじめ、多くの人が輸血を必要としています。

輸血用血液製剤には、赤血球を補充し体に酸素を運搬させる効果を上昇させる赤血球液（RBC-LR）、血液を固まらせる作用をもつ凝固因子を補充し出血傾向を改善させる新鮮凍結血漿（FFP-LR）、止血効果を上昇させる濃厚血小板（PC-LR）等があります。

輸血により治療効果が得られる一方、自分以外の血液を輸血することは一種の臓器移植であるため、発熱

やじんましんなど種々の副作用を引き起こす可能性があります。輸血管理室では輸血による副作用が出現しないよう、その患者さんに対する適合血を準備しています。また輸血時には血液型検査と交差適合試験（患者さんの血液と輸血用血液製剤が適合するかどうか）を実施します。稀ではありますが、輸血副作用が生じた場合には副作用の原因を究明し、医師とも相談した上で今後の輸血治療について検討し対応させていただきます。



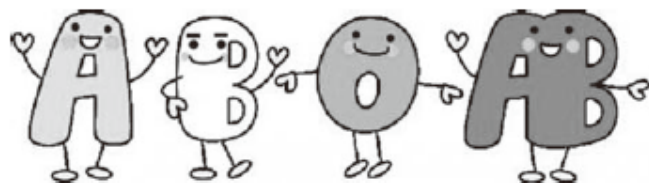
RBC-LR



FFP-LR

輸血管理室 石戸谷 典明

輸血管理室では、医師との連携を取ることで迅速に輸血治療を開始することはもちろんのこと、輸血用血液製剤を供給する日本赤十字血液センターとも密に連携を取り、患者さんに安全な輸血治療を受けていただけるよう今後も努めてまいります。



PC-LR

新任医師紹介

リハビリテーション科

かたやま なおき
片山 直紀

(浜松医科大学卒 2009年)



外科

みやざき けいた
宮崎 敬太

(奈良県立医科大学卒 2011年)



耳鼻咽喉科

すぎやま なつき
杉山 夏樹

(旭川医科大学卒 2011年)



腎臓内科

あおき たろう
青木 太郎

(浜松医科大学卒 2013年)



第42回 聖隷三方原病院 病院学会 写真コンクール

優秀賞

「おどる通訳」
山城 ベッツィ 様



大変なこともあったけど、信仰の力とみんなの応援で幸せな1日でした。
みんなに感謝です♪

編集後記

7月は7日に「小暑（しょうしょ）」、23日に「大暑（たいしょ）」、二十四節季を2つ迎えます。徐々に梅雨が明け始め、本格的な暑さが始まる時期ですね。今年も院内に笹飾りを設置しました。短冊に思いを込めて願いを書いてみてはいかがでしょうか。皆様の願いが竹の神霊に届きますように。